



海軍大尉三原重業外一名叙位内則第
五條ニ依リ叙位ノ件

右謹テ奏ス

明治廿八年九月廿日

内閣總理大臣候爵伊藤博文

内閣

海七四 九月廿一日 裁可

明治廿八年九月十九日

内閣書記官

是

内閣總理大臣

伊藤

内閣書記官長

山本

海軍大尉三原重業外一名叙位内列
着五条三依り叙位一件

内閣

海軍大尉正七位勳六等三原重業
海軍大主計從七位勳五等新井勝利
特旨より正七位一級被進

正七位勳六等三原重業

叙從六位

從七位勳五等新井勝利

叙正七位

三原海軍大尉ハ在職滿六年以上ニシテ且ハ豫備被仰付新井大佐計モ同シク六年以上ニシテ年齢滿限ニ據リ後備被仰付候處日清戰爭ニ關シ召集ヲ令シ就職中最モ功勞アル者ニ有之候然ルニ今般召集ヲ鮮キ候ニ付テハ叙位進階内則第五條ニ依リ此際特ニ位一級進メラレ度別組上奏書進達ス
 明治二十八年九月十九日
 海軍大臣候爵西郷 従道
 内閣總理大臣候爵伊藤 博文殿



海軍

叙從六位 海軍大尉正七位勳六等三原重業
叙正七位 海軍大主計從七位勳五等新井勝利
右謹テ奏ス

明治二十八年九月十九日

海軍大臣候爵西郷從道



海軍

52